

# 第3回日中韓物流大臣会合代表団（案）

## （日本代表団）

み か づ き	たい ぞう	大臣政務官
三日月	大造	
かわしま	ゆう い ち ろ う	大臣政務官秘書官事務取扱
川島	雄一郎	
そ め や	た か い ち	政策統括官
染矢	隆一	
やまがた	の り ひ こ	港湾局大臣官房技術参事官（港湾）
山縣	宣彦	
た な か	て る ひ さ	政策統括官付参事官（物流政策）
田中	照久	
た き も と	み ね お	海事局総務課長
瀧本	峰男	
さいとう	な つ き	海事局大臣官房参事官（国際・企画）
斉藤	夏起	
やました	ゆう じ	総合政策局国際業務室国際調整官
山下	雄史	
もり	ひろ つ ぐ	政策統括官付国際物流政策企画官
森	弘継	
た か ぎ	ま さ と	港湾局港湾経済課港湾経済企画官
高木	正人	
しげもと	ま も る	港湾局国際・環境課国際調整官
繁本	護	
はしもと	た か ふ み	総合政策局国際業務室係長
橋本	崇史	
みずの	なる ふ み	政策統括官付国際調整係長
水野	成典	
あらい	ゆ み	政策統括官付係長
荒井	優美	
しゅう	びん せい	日中鉄道友好推進協議会 事業開発部長
周	敏西	日中通訳

黒字は、成都→上海視察

青字は、成都+1泊

## コース①: 都江堰→汶川(ぶんせん)地震博物館

### 都江堰(とこうえん)



都江堰は、岷江が龍門山脈を抜けて成都平原(四川盆地の西部)に出るところに形成された扇状地の扇頂部に設けられており、岷江の水を左岸(東側)一帯へと分水している。都江堰は現在でも5,300平方kmに及ぶ範囲の農地の灌漑に活用されており、古代の優れた土木技術を今に残すものである。それまで水不足に苦しんでいた成都平原は水田や桑畑などが急速に広がり水運も便利になり、「天府之国」と謳われる大穀倉地帯となった。都江堰は以後も改良や補修を加えられ、2300年後の現在もなお機能する古代水利施設である。現地には、李氷の偉業を讃え石像も建てられている。1982年には国务院の指定する全国重点文物保护单位の一つとなり、2000年には青城山とともにユネスコの世界遺産に登録された。

### 汶川地震博物館



汶川地震博物館は2009年に開館、「5・12汶川大地震」を記念するために創建された大規模な博物館である。狭い観点から言うと、汶川地震博物館は北川地震博物館の建設構想により建てられた。また、広い観点から言うと、汶川地震は300キロメートルの龍門山断層を成した、その地震記念碑を建て、記念施設や文化財館を設置しており、すべては地震遺物保全の為めである。博物館の内容は写真と文章の資料、汶川大地震の遺跡博物館(記念館)、記念地及び地震文化財が含まれている。本館は10万枚の文化財を募集して、それぞれに精確な説明もつけてある。それ以外に、数ヶ所の地震により壊されたままの状態の現場を保存し、「汶川被害者記念碑」を設立し、地震や被災者救済に関することも保存している。汶川地震博物館は地震についての「生き字引」と言っても言い過ぎでない。

#### 主な展示物

被害者の遺物などの地震のすべての証拠物、発行の切手、記念封筒などの郵政のマック、地震災害救済を記録する切手集、軍警や志願者の実物資料などの地震災害救済証拠物

## コース②: パンダ保護施設→武侯祠博物館

### 【成都パンダ繁育研究基地】

① 地図外

② 斧頭山

☎ (028) 83516748

③ 繁育研究基地—

8:00~17:00

パンダ博物館—

8:30~17:00

④ なし ⑤ 30元

⑥ まず1路に乗り、「青龙桥」で下車し、「城乡1路」に乗り換える (1元)

せいとばんだはふくけんきゅうち

成都パンダ繁育研究基地 / 成都大熊猫繁育研究基地

★★★ 市内でパンダに会える

成都市中心から約15km離れた北郊外斧頭山にある。ここは、絶滅が危惧される稀少動物の保護、繁殖、生態研究のために設立された、中国国内有数の研究機関。特にジャイアントパンダ(大熊猫)については、自然に近い環境において、日夜パンダの研究、繁殖に取り組んでいる。

総面積約36万㎡の敷地内には、このほかにもレッサーパンダ(小熊猫)、黒鳥、タンチョウヅルなどが飼育されているが、何といても目玉はパンダ。ここでは、保育器に入った赤ちゃんパンダや子供のパンダを間近に見ることができる。

ただし、パンダは活発に行動する動物ではないので、動く姿を見たいのなら、開門と同時に入場できるように行動したい。

また、国内にあるパンダ博物館では、パンダの剥製などを展示して、その生態を詳しく紹介している。

所要時間 1~2時間



成都パンダ繁育研究基地



動くパンダを見るには早起きが必要



諸葛亮と劉備の祠堂

### 武侯祠(ぶこうし)博物館

市内の老南門外に建つ三国志で有名な蜀の宰相諸葛亮(字を孔明という。181~234年)の祠堂。敷地面積は3万7000㎡で、周囲を赤い壁で囲まれている。

西晋時代の末期(4世紀初め)に建てられ、その後何度も破壊、再建を繰り返したが、すでに1500年以上の歴史を持つことになる。明代には彼の主君であった劉備を祀った漢昭烈廟に併合されたが、これによって、君主と家臣と一緒に祀った中国でも珍しい祠堂となった。1672年(清の康熙)に再建されたとき、祀る建物を分けて大殿をふたつにした。

武侯祠は北から南にかけて1本の道が大門、二門、劉備殿、過庁、武侯祠を貫く構造になっている。入口の大門からまっすぐ進むとまず左右に石碑がある。そのまま歩くと劉備殿があり、その奥に諸葛亮殿が建っている。ふたつの間には陳列室があり、三国志ゆかりの史料が展示されている。

高さ12mに及ぶ劉備墓は武侯祠の西側に位置し、諸葛亮殿から荷花池を越えて行った所にある(大門から左に進んでも行ける)。ここには数多くの三国志関連の文化財が展示されている。

また、正門を出て東側に行くと、古い町並みを再現した錦里という食堂街があり、四川の名物小吃(シャオチー)が食べられる。



月日	航空便	時刻	日 程	宿泊	参加者等	
5月12日 (Wed)	NH919	9:50	11:55	成田空港→上海浦東空港		乗継支援: ?
	CA4504	13:30	16:30	上海浦東空港		
5月14日 (Fri)	MU8965	15:50	18:15	成都空港→上海浦東空港	花園飯店 (Garden Hotel)	出迎え: 平木場首席領事、岡井領事、谷領事
		18:45	20:15	移動(上海浦東空港→総領事公邸)		1号車: 三日月政務官、川島秘書官、染矢政策統括官、岡井領事
				移動(上海浦東空港→総領事公邸)		4号車: 山縣技術参事官、瀧本課長、山下調整官
				移動(上海浦東空港→太平洋シェラトンホテル(未定))		5号車: 斉藤参事官、高木企画官、繁本国際調査官、橋本係長、周部長、多田書記官、平木場首席領事、谷領事
		20:30	22:00	総領事及び国土交通分野業界関係者との懇談(会食)(於: 総領事公邸)		参加者(計12名): 三日月政務官、川島秘書官、染矢政策統括官、山縣技術参事官、瀧本課長、山下調整官、上海駐在国土交通分野業界(4名)、横井総領事、岡井領事
		22:00	22:20	移動(公邸→太平洋シェラトンホテル(未定))		1号車: 三日月政務官、川島秘書官、染矢政策統括官、岡井領事
				移動(公邸→太平洋シェラトンホテル(未定))		4号車: 山縣技術参事官、斉藤参事官、瀧本課長
		20:30	22:00	懇談会:(於: 太平洋シェラトンホテル内)		参加者(8名): 斉藤参事官、高木企画官、繁本国際調査官、橋本係長、周部長、多田書記官、平木場首席領事、谷領事
5月15日 (Sat)	NH960	6:30		朝食、荷物ピックアップ	車手配 借り上げコースター(22人乗り)	
		7:00	9:00	移動(花園飯店→洋山深港)		
		9:00	10:00	視察(洋山深港)		
		10:00	12:00	移動(洋山深港→万博会場)		
		12:00	13:00	昼食(山里)		
		13:00	15:00	視察(上海万博)		
		15:00	15:30	移動(万博会場→龍陽路駅)		
		15:40	15:50	視察(リニアモーターカー乗車)		
		16:00		上海浦東空港着		
		17:00	20:50	上海浦東空港→成田空港		見送り: 平木場首席領事